

# シスプラチン+フルオロウラシル療法 (ランダ+5-FU)

ID @PATIENTID

@PATIENTNAME

様



コース目

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前		作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
ソルデム3A輸液 硫酸マグネシウム		腎臓を保護します	2時間	☒																					☒
ホスアプレピタント(プロイメド) パロノセトロン(アロキシ) デキサメタゾン(デキサート)		吐き気止めです	30分	☒									この週はお休みです。							この週はお休みです。					☒
デキサメタゾン(デキサート)		吐き気止めです	15分		☒	☒	☒	☒																	
マンニトール注		利尿薬です	45分	☒																					☒
シスプラチン(ランダ)		抗がん剤です	2時間	☒																					☒
フルオロウラシル(5-FU)		抗がん剤です	24時間	☒	☒	☒	☒	☒																	☒

## 😊 治療による副作用

注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目			
		@SYSDA	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####		
		@SYSDA	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####	####		
自覚症状	食欲不振・吐き気																									
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																								
	口内炎																									
		口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかりと行いましょう。																								
	下痢																									
	便の回数が多くなったり強い腹痛をともなったり、水のような便が出る時はお知らせ下さい。																									
手足のしびれ																										
	手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。																									
脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																										
	髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																									
検査値	白血球減少																									
		感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																								
	赤血球減少(貧血)																									
		貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																								
血小板減少																										
	出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																									
腎機能低下																										
	顔や手足のむくみ、尿が少ない・出ないなどの症状が出ることがあります。																									



- \* 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- \* 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- \* それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- \* 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。